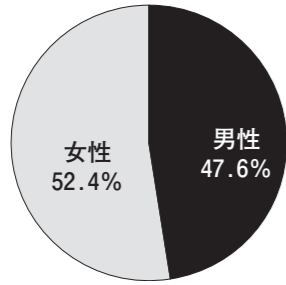
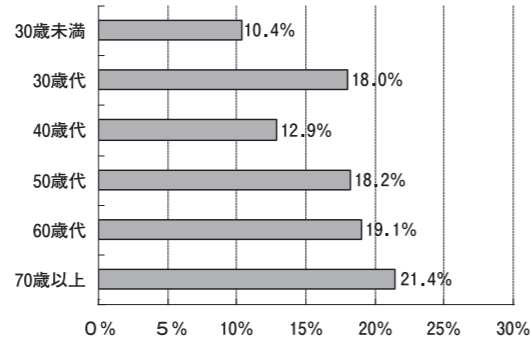


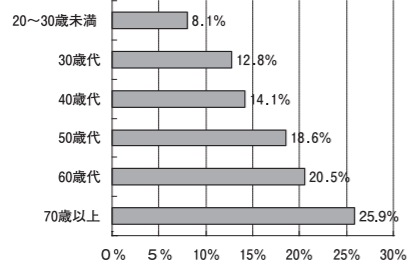
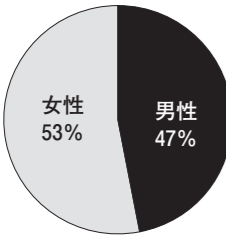
【性別】



【年齢】



【参考】 住民基本台帳(平成22年3月末)の性別・年代別構成



30歳代を除いて
弟子屈町全体の構成と
ほぼ等しく回答が得られているね。



「第5次弟子屈町総合計画」施策重点化アンケート 調査結果をお知らせします

町では昨年、まちづくりの最上位計画となる「第5次総合計画」の策定に取り組んでいます。

町民アンケートや地区懇談会の結果、中高生からの提言などを踏まえ
まちづくり町民会議を中心に議論を重ねてきました。

現在、まちの将来像とまちづくりの方向性を明らかにした目標である
「基本構想」(広報てしかが8月号で紹介)がまとまった段階です。

今後は、基本構想を達成するための「実行計画」を定めます。

実行計画では、基本構想の「まちづくりの柱」を達成するための

さまざまな取り組み「施策」について考え、さらに「施策の重点化」を設定します。

施策の重点化の設定にあたり、皆さんの考えを参考にさせていただくため

アンケート調査を行いました。

調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

▶実施時期／平成23年8月

▶配布回収／郵送による配布・回収(無記名)

▶調査対象／町内にお住まいの満18歳以上の男女

▶抽出方法／町民の皆さん1,500人を、平成23年7月1日現在の住民基本台帳から
男女・年代構成に配慮して無作為抽出

▶回収数／478票

▶回収率／31.9%

施策の重点化について

【今後5年間で優先的に進めるべき施策】

41施策の中から
今後5年間で優先的に進めるべきだ
と思うものを6つ選んでもらったんだ。
左のグラフが全体の集計結果だよ。

「医療の充実」が半数を超えたね。
「雇用・新産業の創出」が4割以上
「観光の振興」「自然資源の有効活用」
「高齢者福祉の充実」も3割以上だ。



男女別上位10施策

男性 上位8項目は全体結果(左のグラフ)と同じ。
残り2つは「産業間連携の推進」「農業の振興」

女性 上位8項目は全体結果(左のグラフ)と同じ。
残り2つは「安心して出産・育児できる体制づくり」
「子どもが安心・安全に暮らせる環境づくり」

年代別上位10施策

30歳未満 上位6項目は全体結果(左のグラフ)と同じ。
残り4つは「健全な財政運営と財産管理」
「安心して出産・育児できる体制づくり」
「農業の振興」「幼児教育の充実」

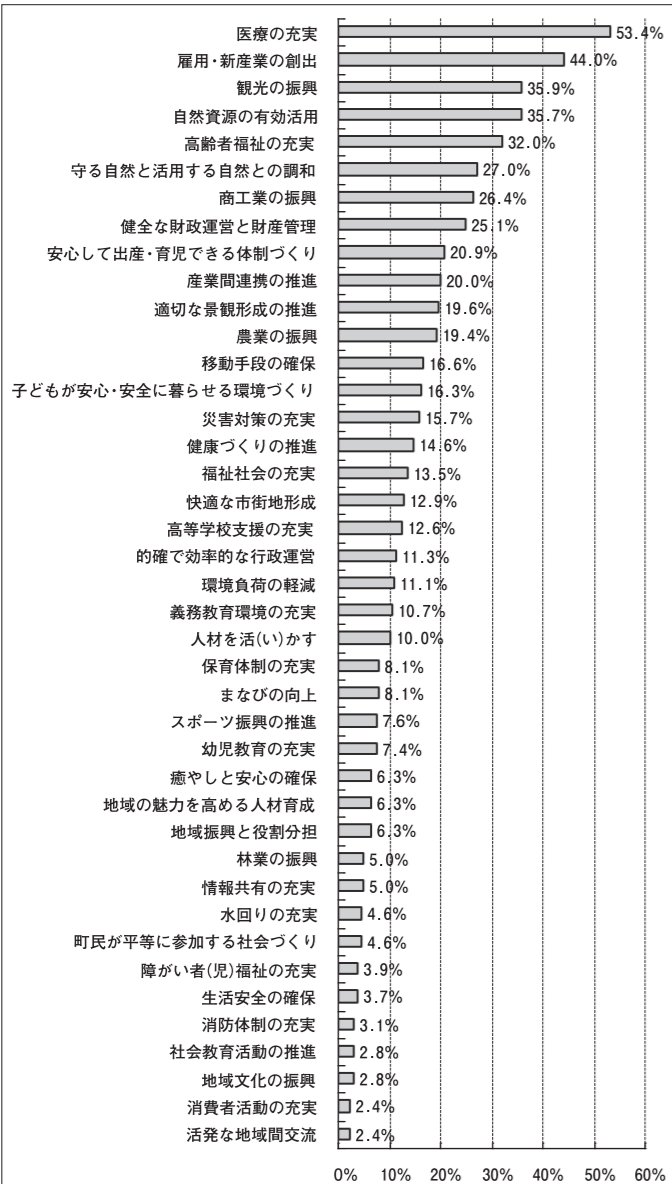
30歳代 上位4項目は全体結果(左のグラフ)と同じ。
残り6つは「守る自然と活用する自然との調和」
「商工業の振興」「安心して出産・育児できる体制づくり」
「子どもが安心・安全に暮らせる環境づくり」
「快適な市街地形成」「保育体制の充実」

40歳代 上位9項目は全体結果(左のグラフ)と同じ。
残り1つは「環境負荷の軽減」

50歳代 上位8項目は全体結果(左のグラフ)と同じ。
残り2つは「産業間連携の推進」「農業の振興」

60歳代 上位8項目は全体結果(左のグラフ)と同じ。
残り2つは「産業間連携の推進」「適切な景観形成の推進」

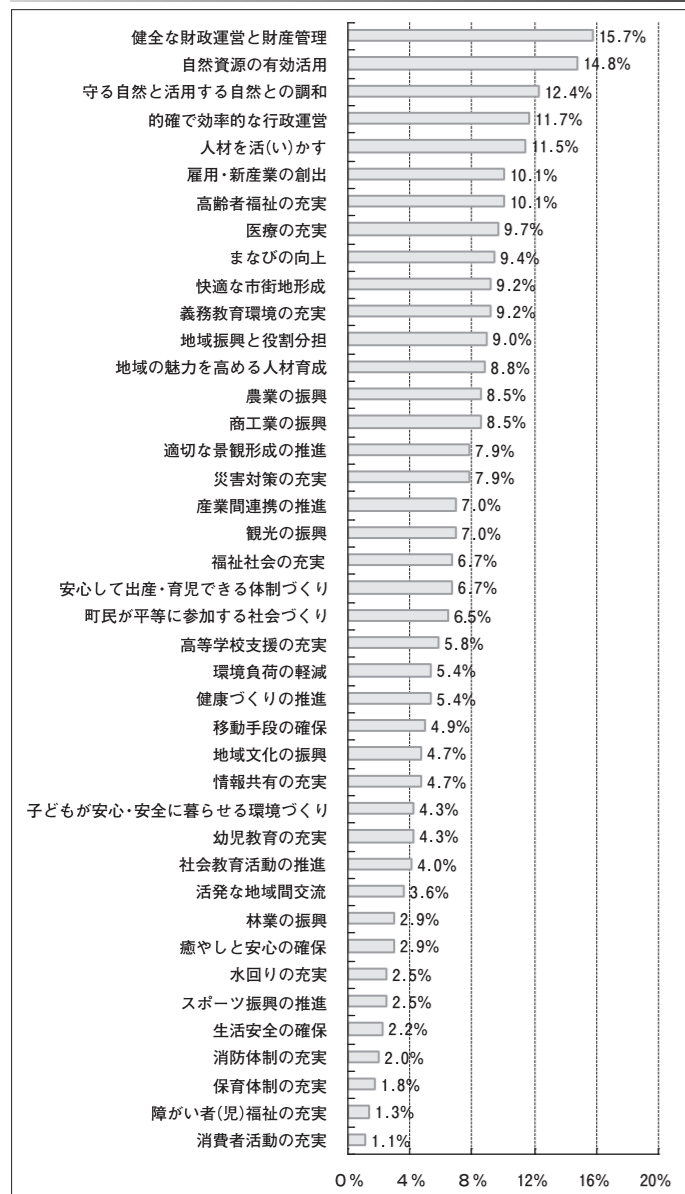
70歳以上 上位8項目は全体結果(左のグラフ)と同じ。
残り2つは「移動手段の確保」「健康づくりの推進」



こんにちは、僕、テシオ。
町では、総合計画策定のため
アンケート調査を行ったんだって。
僕と一緒に、調査結果を見てみようよ。
みんな、どんな取り組みが
弟子屈町にとって大事だと思っているのかな。
僕と同じかな、違うかな。



※このアンケートでは「広報てしかが」に関する設問も設けましたが、
集計結果については来月号でお知らせします。



【長期的視野(今後10年間)により重点的に進めるべき施策】

41施策の中から最初に選んだ施策以外で今後10年間により重点的に進めるべきと思うものを3つ選んでもらったんだ。左のグラフが全体の集計結果だよ。

突出したものはないけれど「健全な財政運営」が最も高く次が「自然環境の有効活用」という結果になったよ。

性別に見る特徴的な施策

男女とも上位項目は全体結果とほぼ同じ。次に上げるのは、性別の特徴が表れた項目。

男性 「地域振興と役割分担」「産業間連携の推進」「福祉社会の充実」

女性 「義務教育環境の充実」「地域の魅力を高める人材育成」「農業の振興」

年代別に見る特徴的な施策

各年代とも上位項目は全体結果とほぼ同じ。次に上げるのは、年代の特徴が表れた項目。

30歳未満 「義務教育環境の充実」「地域振興と役割分担」「農業の振興」「商工業の振興」「災害対策の充実」「安心して出産・育児できる体制づくり」「情報共有の充実」

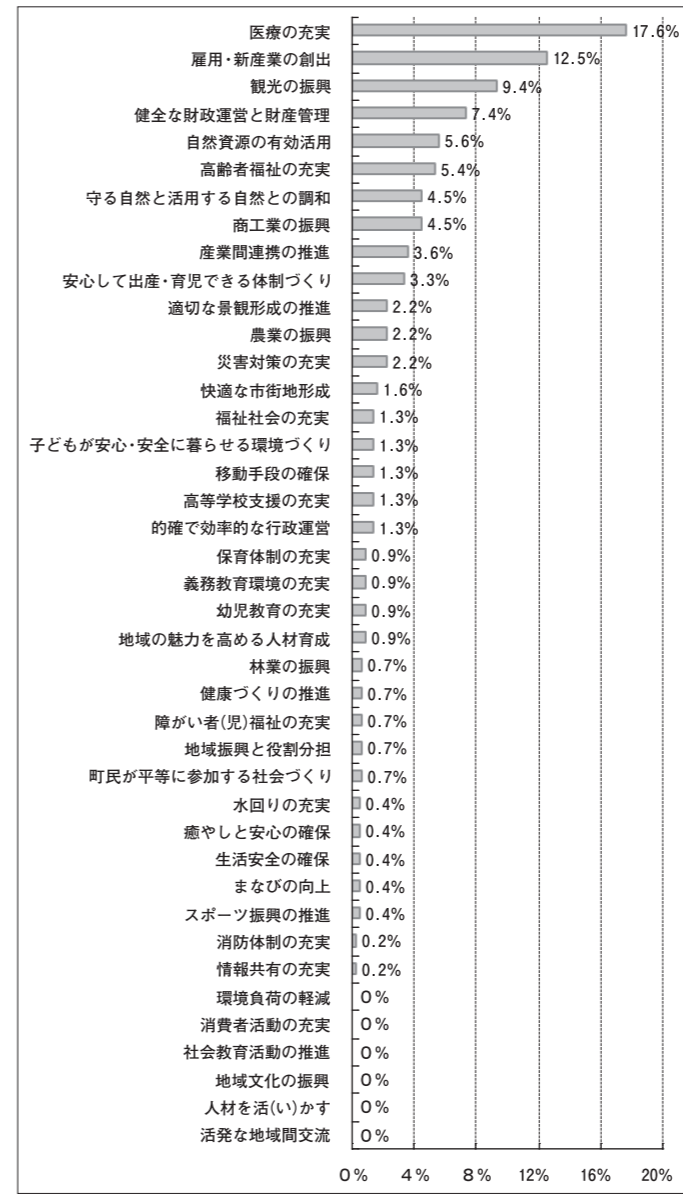
30歳代 「義務教育環境の充実」「地域の魅力を高める人材育成」「農業の振興」「商工業の振興」「適切な景観形成の推進」

40歳代 「商工業の振興」「災害対策の充実」「福祉社会の充実」「情報共有の充実」

50歳代 「地域振興と役割分担」「地域の魅力を高める人材育成」「適切な景観形成の推進」「産業間連携の推進」「観光の振興」

60歳代 「義務教育環境の充実」「地域振興と役割分担」「観光の振興」「町民が平等に参加する社会づくり」

70歳以上 「地域の魅力を高める人材育成」「産業間連携の推進」「町民が平等に参加する社会づくり」「高等学校支援の充実」



【最も重要な施策】

最初に選んだ6つの中から最も重要だと思う施策を1つだけ選んでもらったよ。左のグラフが全体の集計結果だよ。最初の結果同様「医療の充実」が一番多く「雇用・新産業の創出」「観光の振興」と続いているね。

男女別上位10施策

男性 上位10項目は全体結果(左のグラフ)とほぼ同じ。左のグラフで8位に入っている「商工業の振興」に代わり「農業の振興」が入っている。

女性 上位10項目は全体結果(左のグラフ)と同じ。

年代別に見る特徴的な施策

各年代とも上位項目は全体結果とほぼ同じ。次に上げるのは、年代の特徴が表れた項目。

30歳未満 「高等学校支援の充実」「スポーツ振興の推進」

30歳代 「適切な景観形成の推進」「農業の振興」「災害対策の充実」「高等学校支援の充実」「地域の魅力を高める人材育成」

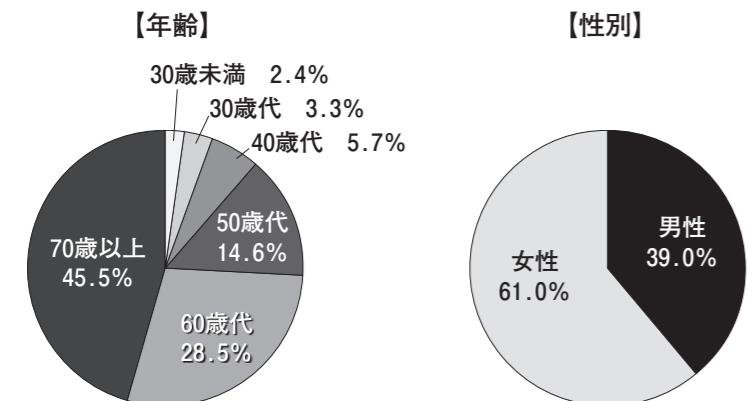
40歳代 「適切な景観形成の推進」「快適な市街地形成」

50歳代 「農業の振興」

60歳代 「農業の振興」「的確で効率的な行政運営」

70歳以上 「適切な景観形成の推進」「災害対策の充実」「福祉社会の充実」「子どもが安心・安全に暮らせる環境づくり」「移動手段の確保」

【⑤インターネットをほとんど利用しない(または、全く利用しない)方】



男性よりは女性年代では60歳代、70歳以上の方にインターネットを利用していない割合が高いよ

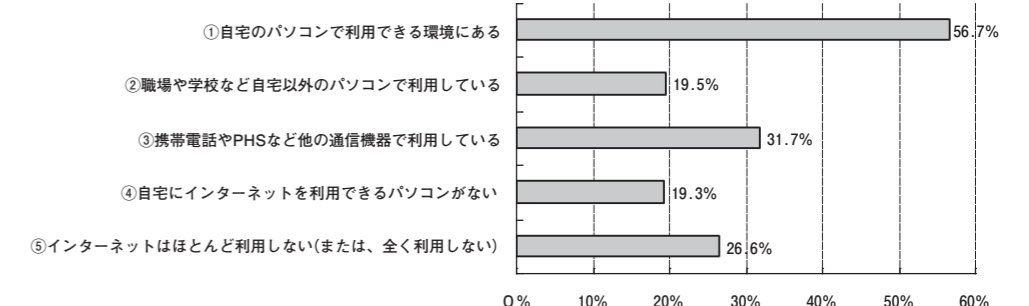
【男女別・年代別】

	全体	男性	女性	30歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
① 自宅のパソコンで利用できる環境にある	56.7%	62.4%	51.9%	69.4%	78.8%	73.8%	67.1%	45.5%	21.5%
② 職場や学校など自宅以外のパソコンで利用している	19.5%	26.2%	12.6%	28.6%	30.6%	26.2%	25.9%	11.4%	0.0%
③ 携帯電話やPHSなど他の通信機器で利用している	31.7%	35.3%	28.0%	61.2%	51.8%	34.4%	27.1%	15.9%	14.0%
④ 自宅にインターネットを利用できるパソコンがない	19.3%	18.1%	20.1%	8.2%	7.1%	9.8%	17.6%	26.1%	35.5%
⑤ ほとんど利用しない(または、全く利用しない)	26.6%	21.7%	31.4%	6.1%	4.7%	11.5%	21.2%	39.8%	60.2%

半数以上の方が家のパソコンでインターネットを利用しているね 1/4の方がインターネットは利用していないんだね

インターネットを利用しているかどうか回答してもらったよ

【インターネット利用状況】



冬期間の暖房費を助成します

弟子屈町福祉灯油等購入助成事業のご案内

高齢者世帯や障がい者世帯、ひとり親世帯の低所得者世帯に対し、経済的な負担の軽減を図ることを目的に、冬期間の暖房費を助成する「福祉灯油等購入助成事業」を実施します。
助成対象は、町内の業者から購入した暖房燃料に限ります。

□助成の対象

11月1日現在、弟子屈町に住民票があり、次のいずれかに該当する世帯の全員が町民税非課税である世帯となります。

- 高齢者世帯…11月1日時点で、70歳以上の方のみで構成されている世帯
(18歳未満の児童のみと同居の場合も含まれます)
- 障がい者世帯…療育手帳A判定の交付を受けている方がいる世帯
身体障害者手帳1級、および2級の交付を受けている方がいる世帯
精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方がいる世帯
- ひとり親世帯…18歳未満の児童とその父、または母のいずれか一方によってのみ構成されている世帯

ただし、施設入所している方のみ世帯、上記の障がい者の方と住民票上は同一世帯であっても実際は別居である場合、住民票上は高齢者世帯でも18歳以上の子などと事実上同一世帯である場合、生活保護を受けている世帯は該当しません。

□助成の内容

灯油100リットル分(20リットル分×5枚)を交付します。
石炭など灯油以外の暖房燃料の場合は、11月1日現在での弟子屈町の灯油購入価格に100を乗じた額(10円未満切り捨て)を助成します。

□助成の方法

弟子屈町内の契約業者で灯油などを購入できる『福祉灯油等購入券』(灯油20リットル分×5枚)を交付します。

□申請方法

申請は11月1日(火)から平成24年1月31日(火)まで受け付けします。
助成を希望される方は、印鑑をお持ちの上、役場保健福祉課社会福祉係、または川湯支所で申請してください。
灯油以外の暖房燃料による申請の際には、書類の添付が必要となる場合があります。

□申請・問い合わせ先

- 役場保健福祉課社会福祉係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 5 (課直通)
- 川湯支所 ☎ 4 8 3 - 2 0 4 3



違法伐採損害賠償民事訴訟裁判が終わりました

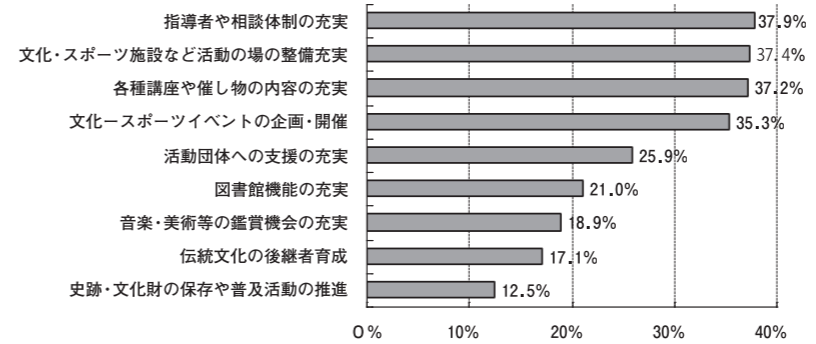
違法伐採損害賠償民事訴訟裁判が終了したので、結果を報告します。

平成19年に屈斜路湖畔で発生した原生林の違法伐採事件に伴う損害賠償民事訴訟裁判(原告・山万(株)／被告・町ほか)は、平成23年2月22日に釧路地方裁判所で1審判決が言い渡されました。その後、原告の控訴により、8月25日に札幌高等裁判所で2審判決が言い渡された後、9月10日に確定しました。町に対して求められていた損害賠償請求は棄却され、町の主張が1審・2審とも認められて、平成20年10月20日に提訴された裁判が終了しました。

裁判所は『伐採及び伐採後の造林届出制度』が森林の公益的機能の維持を目的としたものであって、私有財産を守るための制度ではない」と判断。その結果、土地所有者に対する違法はないとの結論に至り、原告の請求を棄却したものです。

□問い合わせ先／役場農林課林務係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 6 (課直通)まで。

生涯学習や文化・スポーツ活動について



【生涯学習活動や文化・スポーツ活動を充実させるために必要なこと】(複数回答)

生涯学習活動や文化・スポーツ活動を充実させるために必要なことを聞いてみたよ。上のグラフが全体結果下の表が性別・年代別の集計だよ。



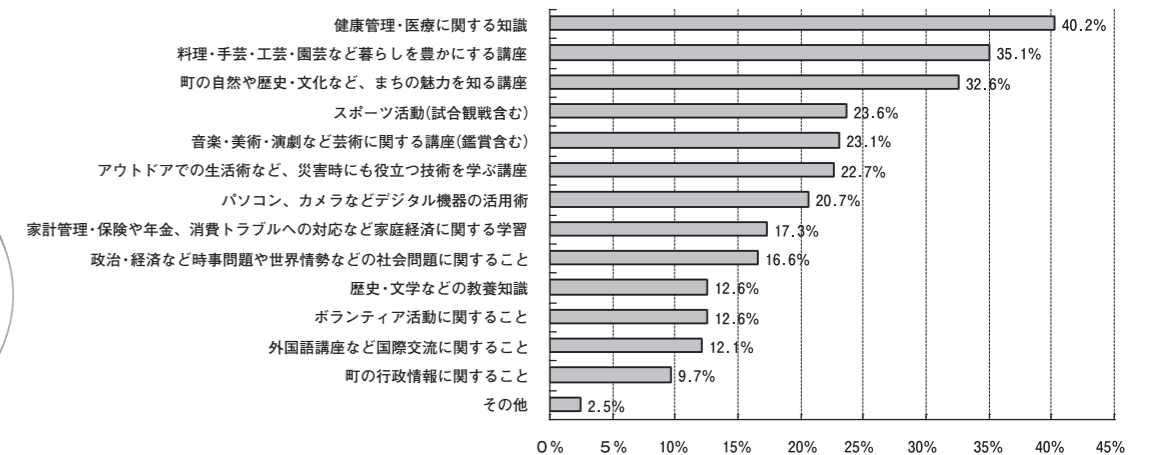
	全体	男性	女性	30歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
指導者や相談体制の充実	37.9%	37.2%	38.4%	39.1%	43.9%	40.4%	36.3%	29.8%	38.6%
文化・スポーツ施設など活動の場の整備充実	37.4%	41.5%	33.0%	47.8%	37.8%	45.6%	38.8%	27.4%	34.9%
各種講座や催し物の内容の充実	37.2%	30.9%	43.3%	37.0%	39.0%	22.8%	40.0%	46.4%	33.7%
文化・スポーツイベントの企画・開催	35.3%	39.6%	31.3%	45.7%	34.1%	38.6%	43.8%	32.1%	24.1%
活動団体への支援の充実	25.9%	26.6%	25.4%	23.9%	37.8%	19.3%	18.8%	19.0%	25.0%
図書館機能の充実	21.0%	21.7%	20.5%	23.9%	18.3%	29.8%	18.8%	25.0%	14.5%
音楽・美術などの鑑賞機会の充実	18.9%	15.9%	21.9%	10.9%	18.3%	28.1%	20.0%	19.0%	15.7%
伝統文化の後継者育成	17.1%	15.5%	18.8%	17.4%	13.4%	7.0%	20.0%	20.2%	20.5%
史跡・文化財の保存や普及活動の推進	12.5%	14.5%	9.8%	2.2%	11.0%	3.5%	12.5%	15.5%	22.9%

【学習、参加してみたいこと】(複数回答)

実際に学んだり参加してみたいことを聞いてみたんだ。上のグラフが全体結果下の表が性別・年齢別の集計だよ。



「健康管理・医療に関する知識」が約4割と最も高いね。



	全体	男性	女性	30歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
健康管理・医療に関する知識	40.2%	34.6%	44.7%	22.4%	28.9%	31.0%	37.5%	48.8%	60.2%
料理・手芸・工芸・園芸など暮らしを豊かにする講座	35.1%	21.6%	47.2%	30.6%	31.3%	32.8%	45.0%	36.0%	33.0%
町の自然や歴史・文化など、まちの魅力を学ぶ講座	32.6%	38.0%	28.1%	18.4%	31.3%	22.4%	38.8%	37.2%	38.6%
スポーツ活動(試合観戦含む)	23.6%	31.3%	17.0%	51.0%	34.9%	32.8%	21.3%	5.8%	11.4%
音楽・美術・演劇など芸術に関する講座(鑑賞含む)	23.1%	21.6%	24.7%	22.4%	30.1%	36.2%	23.8%	23.3%	8.0%
アウトドアでの生活術など、災害時にも役立つ技術を学ぶ講座	22.7%	29.8%	16.2%	18.4%	32.5%	24.1%	32.5%	15.1%	12.5%
パソコン、カメラなどデジタル機器の活用術	20.7%	25.0%	16.6%	16.3%	36.1%	17.2%	25.0%	14.0%	13.6%
家計管理・保険や年金、消費トラブルへの対応など家庭経済に関する学習	17.3%	16.8%	17.9%	12.2%	25.3%	17.2%	16.3%	14.0%	17.0%
政治・経済など時事問題や世界情勢などの社会問題に関すること	16.6%	19.2%	14.5%	16.3%	15.7%	13.8%	11.3%	17.4%	23.9%
歴史・文学などの教養知識	12.6%	14.9%	10.6%	18.4%	13.3%	6.9%	13.8%	12.8%	10.2%
ボランティア活動に関すること	12.6%	15.4%	10.2%	16.3%	6.0%	8.6%	22.5%	14.0%	9.1%
外国語講座など国際交流に関すること	12.1%	10.6%	13.6%	22.4%	24.1%	6.9%	11.3%	9.3%	2.3%
町の行政情報に関すること	9.7%	11.5%	8.1%	2.0%	4.8%	10.3%	5.0%	10.5%	21.6%
その他	2.5%	2.4%	2.6%	8.2%	2.4%	3.4%	1.3%	1.2%	1.1%

問い合わせ先／役場企画財政課企画係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)